

2025

令和7年度 建築士の日事業

(播磨の国)

ひょうご ぼうさい建築祭 in 姫路

（A3用紙・緑色印刷）

応急危険度判定結果

調査済

INSPECTED

◆この建物の被災程度は小さいと考えられます
◆建物は使用可能です

建物名称

注記

整理番号

判定日時 月 日 午前・午後 時現在

災害対策本部 電話

（A3用紙・黄色印刷）

応急危険度判定結果

要注意

LIMITED ENTRY

◆この建物に立ち入る場合は十分注意してください
◆応急的に補強する場合は専門家に相談ください

建物名称

注記

整理番号

判定日時 月 日 午前・午後 時現在

災害対策本部 電話

（A3用紙・赤色印刷）

応急危険度判定結果

危険

UNSAFE

◆この建物に立ち入ることは危険です
◆立ち入る場合は専門家に相談し、応急措置を行った後
にしてください

建物名称

注記

整理番号

判定日時 月 日 午前・午後 時現在

災害対策本部 電話

被災建物を想定した

実地模擬訓練

『応急危険度判定士』

10/4

土曜日

13:00

～16:20

■被災建築物応急危険度判定とは

◇目的（応急危険度判定基準より）

応急危険度判定は、地震により被災した建築物について、その後の余震等による倒壊の危険性ならびに建築物の部分等の落下あるいは転倒の危険性をできる限り速やかに判断し、その結果に基づいて恒久的復旧までの間における被災建築物の使用にあたっての危険性を情報提供することにより、被災後の人命に係わる二次的被災を防止することを目的とする。

無料

■建築士の日について

日本建築士会連合会は、7月1日を「建築士の日」と定め、広く社会に向けて建築士の活動をアピールする企画をおこなっております。兵庫県建築士会では「建築士の日」事業として、本年度8月31日に『ひょうごぼうさい建築祭』をひょうご五国の一つ【播磨の国】で、防災・減災について、今一度考える機会【講演会】【展示等】【相談会】を行いました。そして10月4日に上記「被災建物を想定した『応急危険度判定士』実地模擬訓練を実施いたします。

開催地

集合場所/座学会場

(受付 12:30～)

姫路市立高木総合センター

(〒671-0255 兵庫県姫路市花田町小川553-2)

(駐車場有り/申込要)

模擬判定会場

姫路市営高木住宅

(〒671-0255 兵庫県姫路市花田町小川1241付近)

申込み方法など

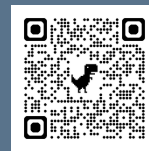
定員（判定士）先着20人（※切9/29 申込要 右QRコードにて）
一般見学者 約20名（申込みは、当日・QRコード、共に可です）

準備物など

判定登録書・ヘルメット・コンバックス・筆記用具・雨具・水筒・（マスク）など
（別途、受講者申込書兼カリキュラムがありますので参照ください）



アクセスQR



申込QR

いづくり
まちづくり・
ひとづくり
兵庫県建築士会



(CPDプログラム認定申請中)

2025年度「ひょうごぼうさい建築祭in 姫路（播磨の国）」【建築士の日】事業

【実習講座】「応急危険度判定士」被災建物を想定した実地模擬訓練

受講者募集のご案内とカリキュラム

主催：公益社団法人 兵庫県建築士会 ／後援：兵庫県・姫路市 ／協力：一般社団法人 兵庫県建設業協会

去る9月1日は『防災の日』、その前日の8月31日に標記「ひょうごぼうさい建築祭in 姫路（播磨の国）」が開催でき、講演会・パネルVTR展示・耐震相談会を通して、多くの方々に参加いただきました。

引き続き今年度は、「応急危険度判定士」の活動に取り組みます。判定士の登録を済ませてから期間が経ち、判定基準の目的や調査方法・調査表の記載方法など当時の記憶を辿りたいという方に、模擬訓練を通して、今後益々期待される判定活動に繋げて頂きたいと思います。

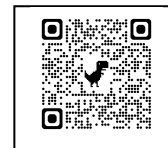
「応急危険度判定士」は、地震により被災した建築物について、その後の余震等による倒壊の危険性ならびに建築物の部分等の落下あるいは転倒の危険性をできる限り速やかに判断し、その結果に基づいて恒久的復旧までの間における被災建物の使用にあたっての危険性を情報提供することにより、被災後の人命に係わる二次的被災を防止することを目的としております。

そこで、「応急危険度判定士」の活動を通して、関係者並びに一般の方にも防災・減災について考え、更に「建築士の日」のことを広く知って頂くことを目的として、『【実習講座】応急危険度判定士 被災建物を想定した実地模擬訓練』を開講し、下記のように受講者を募集します。

- 開催日 2025年10月4日（土）13:00～16:40
- 会場 座学会場：「姫路市立高木総合センター」（2階）（〒671-0255 姫路市花田町小川553-2）
（集合場所 同上、受付2階 12:30～）
判定会場：姫路市営高木住宅（判定家屋 2棟）（〒671-0255 姫路市花田町小川1241付近）
- 受講資格 兵庫県被災建築物 応急危険度判定士登録者
- 受講料 無料
- 募集人員 20名程度（申込先着順）
- 講座内容 下記裏面のとおり
- 申込期間 2025年9月17日（水）～2025年9月29日（月）
- 申込方法 下記の受講申込（QRコード）に必要事項を記載して下さい。
- 準備物等 判定登録書・ヘルメット・コンベックス・筆記用具・カメラ・雨具・水筒・（マスク）・下げ振り（有れば）
（あった方がよいもの：軍手・携帯電話・ナブザック）（あると便利：双眼鏡・ペンライト・ホイッスル・コンパス）



集合場所 QR



申込 QR

2025『【実習講座】応急危険度判定士被災建物を想定した実地模擬訓練』カリキュラム

テーマ		時間 (分)	時刻 (予定)	講師等	内容及び目標
—	開会挨拶	5	13：00～	西嶋 宣久：兵庫県建築士会副会長	*挨拶
1	挨拶・座学	70	13：10～	田中 成人：兵庫県まちづくり部 建築指導課 防災耐震班	*応急危険度判定士制度の趣旨 *被災建築物応急危険度判定士の判定基準について *木造建築物の応急危険度調査判定マニュアルについて
14：20～14：30 休憩（10分）					
3-1	概要説明	10	14：30～	原 博元氏：兵庫県建築士会 兵庫県被災建築物 応急危険度判定士 代表	*判定会場説明・班分けについて・判定調査について *ステッカーについて *判定報告について
3-2	判定訓練	60 (移動含む)	14：40 ～ 15：40	原 博元氏：兵庫県建築士会 兵庫県被災建築物 応急危険度判定士 代表	*判定会場について（移動 往復15分程） *班分けについて *判定調査について *ステッカーについて*判定報告について
15：40～15：50 休憩（10分）					
3-3	調査結果 (班毎) 聞き取り・発表	30	15：50～	原 博元氏：兵庫県建築士会 兵庫県被災建築物 応急危険度判定士 代表	*調査票書込み *各班の班長は聞き取りをする *班長はステッカー（2棟*2班）を提出 *班長から発表
3-4	講 評	10	16：20～	原 博元氏：兵庫県建築士会 兵庫県被災建築物 応急危険度判定士 代表	*各班の班長は聞き取りをする *班長はステッカー（2棟*2班）を提出 *班長から発表
4	アンケート	5	16：30～	兵庫県建築士 災害対策委員会	*判定経験・年齢・感想など
—	閉会挨拶	5	16：35～	渡邊 一洋：兵庫県建築士会本部理事 災害対策委員会 委員長	*挨拶